

令和4年6月吉日

各位

厚生労働科学研究費補助金がん対策推進総合研究事業  
「放射線療法の提供体制構築に資する研究」  
研究代表者 大西 洋  
分担研究者 内田伸恵

「放射線治療専門医のあるべき教育体制に関する検討アンケート調査」へのご協力をお願い

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

この度、「放射線治療専門医のあるべき教育体制に関する検討アンケート調査」を実施することとなり、ご協力をお願いさせて頂く次第です。

この調査は、厚生労働科学研究費補助金の支援を受け、「放射線療法の提供体制構築に資する研究 [研究代表者：大西洋(山梨大学)] の分担研究 [分担研究者：内田伸恵(東京都済生会中央病院)] として行われます。本研究を通じて、放射線治療医の生涯教育の現状と問題点を把握し、改善策を検討いたします。勤務環境等によって学会の提供する教育ツールへのアクセスに大きな差が認められた場合は、解決策を検討します。COVID-19終息後の教育セミナーの開催方法についてもご意見を伺います。回答には約10分程度を要します。

学会の提供する生涯教育のさらなる改善につなげていきたいと思っておりますので、ご協力お願い致します。放射線治療専門医を目指して励まれている臨床研修医、専攻医の先生もぜひご回答ください。

ご多忙中とは存じますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 対象

日本放射線腫瘍学会に所属する医師（初期臨床研修医、専攻医含む）

2. 研究参加への同意

同意は自由意志に基づいて行われます。アンケート冒頭の、研究への参加に「同意する」を選択して設問に進んでください。無記名アンケートですので、個人が特定されることはありません。